

日本活断層学会 2016年度秋季学術大会を、法政大学市ヶ谷キャンパスボアソナードタワー（東京都千代田区）において、以下の日程で開催します。多数の皆様の御参加をお待ちしております。

### 1. 日程・場所

2016年10月29日（土）、30日（日）

法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナードタワー 26F スカイホールほか

<http://www.hosei.ac.jp/access/ichigaya.html>

### 2. プログラム（発表件数等により時間に変更となることがあります。）

10月29日（土）（午前中に一般研究発表を行う可能性があります）

13:10～16:15 シンポジウム

16:45～17:45 一般研究発表（ポスターコアタイム）

18:00～20:00 懇親会（25F スタッフクラブ）

10月30日（日） 9:00～11:50 一般研究発表

13:00～13:50 各賞受賞表彰式・学会受賞記念講演

14:00～16:30 一般研究発表

### 3. シンポジウム 10月29日（土）13:10～16:15（予定）

「活断層の長期評価手法の高度化に向けて—2014年長野県北部の地震・2016年熊本地震の検証—」

＜主催＞日本活断層学会 ＜共催等＞未定 ＜対象＞専門家向けとし、一般公開はしない。

＜趣旨＞2014年長野県北部の地震および2016年熊本地震は、いずれも地震本部による主要活断層帯において発生し、明瞭な地表地震断層が出現した。本シンポジウムでは、これらの地震に伴って生じた地殻変動に関する最新の知見を整理し、活断層の長期評価手法の高度化に向け、活動区間や地下構造、地震発生確率の評価、また測地学的知見との関係などについて議論する。

＜プログラム＞（予定）

13:10-13:15 趣旨説明

松多信尚

13:15-13:45 地表地震断層と地殻変動—2014年長野県北部の地震と2016年熊本地震を事例に—

熊原康博・後藤秀昭・廣内大助

13:45-14:15 長期評価の考え方とその変遷

島崎邦彦

14:15-14:25 休憩

14:25-14:50 固有地震モデル再考—破壊開始点・連動・活動間隔のゆらぎの本質を探る

遠田晋次

14:50-15:15 沈み込み帯地震発生モデルの構築に向けて

佐藤比呂志・石山達也・橋間昭徳

15:15-15:40 GNSS データから見出される日本列島のひずみ集中帯と活断層及び内陸地震

西村卓也

15:40-15:50 休憩

15:50-16:15 総合討論

※シンポジウムは招待講演のみで行います。非会員の方も聴講できますが、大会参加費が必要となります。

#### 4. 参加費

##### 4-1. 学術大会参加費

- ・参加費：会員 2,000 円，非会員 3,000 円，学生会員 1,000 円（いずれも予稿集代込み）
- ・法人会員の方は所定の人数分，会員の参加費にてご参加いただけます。

##### 4-2. 懇親会参加費

- ・参加費：会員・非会員 5,000 円，学生会員 2,000 円

#### 5. 各種申し込み

##### 5-1. 一般研究発表の申し込み

- ・申し込み締め切り：2016年9月20日（火）17:00 必着
- ・予稿集原稿の PDF ファイル（フォント埋め込み）を添付して電子メールにて実行委員会アドレス（[jsaf-2016mtg-housei@freeml.com](mailto:jsaf-2016mtg-housei@freeml.com)）までご送付ください。その際メール本文に以下の項目を記してください。
  - a. 発表代表者の氏名・所属
  - b. 連絡先（住所・メールアドレス）
  - c. 発表題目
  - d. 発表形式（口頭・ポスター）
- ・発表者 1 人の発表件数に制限はありません。発表者には少なくとも 1 名の会員を含むものとしませんが、申込時に会員でない方も、発表当日までに入会いただければ発表可とします。
- ・発表形式については時間および会場スペースの関係で変更をお願いする場合があります。なお、口頭発表は原則として液晶プロジェクタを使用していただくものとします。またパソコンは各自ご持参下さい。
- ・ポスター発表の掲示可能なサイズは、幅は 85 cm まで、高さは 150 cm までです。
- ・予稿集原稿の執筆要領
  - a. 1 件の発表につき A4 サイズ 2 頁以内とします。
  - b. 用紙縦置き横書きとし、余白は左右 25 mm・上端 30 mm・下端 35 mm とします。
  - c. 予稿の内容は、上から「和文タイトル」「和文著者名（所属）」「英文タイトル」「英文著者名」「本文」の順とし、「和文タイトル」「和文著者名（所属）」「英文タイトル」「英文著者名」は中央揃えとしてください。また「英文著者名」と「本文」の間は 1 行空けてください。本文が英文の場合「英文タイトル」「英文著者名（所属）」「本文」としてください。その場合「英文著者名（所属）」と「本

文」の間は1行空けてください。

d. 複数著者による発表の場合には、発表者の氏名の左肩に・を付してください。

e. 書体・サイズは、タイトル・著者名はゴシック体かサンセリフ体の14 pt, その他は明朝体かセリフ体の11 ptを基本としますが、異なる書体・サイズでも受け付けます。

f. 図・表・写真の挿入は可能です。ただし印刷はモノクロとなります。

- ・公序良俗に反する内容、他人を誹謗中傷する内容、その他日本活断層学会の学術大会にふさわしくないと認められる発表申込については受付を拒否することがあります。
- ・本大会では、学術大会の口頭発表およびポスター発表を対象として、「若手優秀講演賞」を授与します。選考対象は、筆頭発表者が2016年4月1日時点で39歳未満の発表とします。
- ・予稿集原稿の著作権は、日本活断層学会の著作権規程に従い日本活断層学会に帰属するものとします。

## 5-2. 懇親会の申し込み

- ・申し込み締め切り：2016年10月13日（木）17:00 必着
- ・参加希望者は氏名・所属・メールアドレスを実行委員会アドレス ([jsaf-2016mtg-housei@freeml.com](mailto:jsaf-2016mtg-housei@freeml.com))にお送りください。参加人数把握のため事前申し込みにご協力お願いいたします。
- ・人数に余裕がある場合には当日参加希望も受け付けます。大会会場受付または懇親会受付までお申し出ください。
- ・非会員の方で参加をご希望の場合も、できるだけ事前申込をお願いいたします。当日申込は会員が優先されます。ご了承ください。